

**Roland**

WE DESIGN THE FUTURE

# 2024年12月期 決算説明会資料

2025年2月13日

ローランド株式会社



『JUNO-D6』

## 今回発表のポイント

---

- **2024年12月期 通期業績**

- コロナ後の課題対応（Dealer在庫調整、需要の反動減継続）により**減収・減益**
- 一方で、様々な調整は2024年で一巡、**年後半より徐々に市況回復の動き**

- **中期経営計画（2023-2025）進捗**

- 計画時の想定からの環境変化により、**最終年度数値目標は未達見込み**
- 1年目～2年目は、**コロナ後の課題対応と厳選した投資に集中**

- **2025年12月期 通期見通し**

- 当社事業領域において、**コロナ関連課題はクリア**
- 再成長フェーズへの移行を見込み、為替逆風下でも**増収・増益**を計画

- **株主還元**

- 2024年度期末配当は**期初予想を維持**（一株あたり85円）
- 2025年度も**同額の配当を予想**（一株あたり、第2四半期末85円、期末85円）
- **自己株式の取得を決議**（上限58億円、発行済み総株式数に対する割合6.5%）

**1** 2024年12月期 通期業績概要

**2** 2025年12月期 通期業績見通し

**3** 中期経営計画（FY2023-2025）進捗

**4** 株主還元

**5** 補足資料

**1**

**2024年12月期 通期業績概要**

**2**

**2025年12月期 通期業績見通し**

**3**

**中期経営計画（FY2023-2025）進捗**

**4**

**株主還元**

**5**

**補足資料**

## 決算のポイント

### 売上高

**994**億円

(前期比：-2.9%)  
(計画比：-0.5%)

- Dealer在庫の正常化、価格適正化には**想定以上の時間を要した**
- またコロナ需要からの反動減も継続し、数量・単価ともに苦戦
- 一方、主なコロナ後の課題は期中に解決済。**徐々に市況も回復基調**

### 営業利益

**99**億円

(前期比：-16.2%)  
(計画比：-0.5%)

- 販売数量減が大きく影響
- 経費執行は厳選し、期初計画比で**販管費を大幅にコントロール**
- **価格適正化効果は、計画より遅延もQ4より発現**

### 当期純利益<sup>1</sup>

**59**億円

(前期比：-26.7%)  
(計画比：-10.8%)

- 為替差損（-15億円）

<sup>1</sup> 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

## 連結業績

- 10月-12月期（3か月間）実績は補足資料を参照

(単位: 百万円)	2023年12月期 <sup>1</sup>		2024年12月期 <sup>2</sup>		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	<b>102,445</b>	100.0%	<b>99,433</b>	100.0%	<b>-2.9%</b>
売上総利益	<b>43,932</b>	42.9%	<b>42,571</b>	42.8%	<b>-3.1%</b>
販管費	<b>32,060</b>	31.3%	<b>32,619</b>	32.8%	<b>+1.7%</b>
営業利益	<b>11,871</b>	11.6%	<b>9,951</b>	10.0%	<b>-16.2%</b>
当期純利益 <sup>3</sup>	<b>8,151</b>	8.0%	<b>5,976</b>	6.0%	<b>-26.7%</b>
EBITDA	<b>14,628</b>	14.3%	<b>12,844</b>	12.9%	<b>-12.2%</b>

1 2023年12月期の為替レート 米ドル/円：140.57、ユーロ/円：152.05、ユーロ/米ドル：1.082

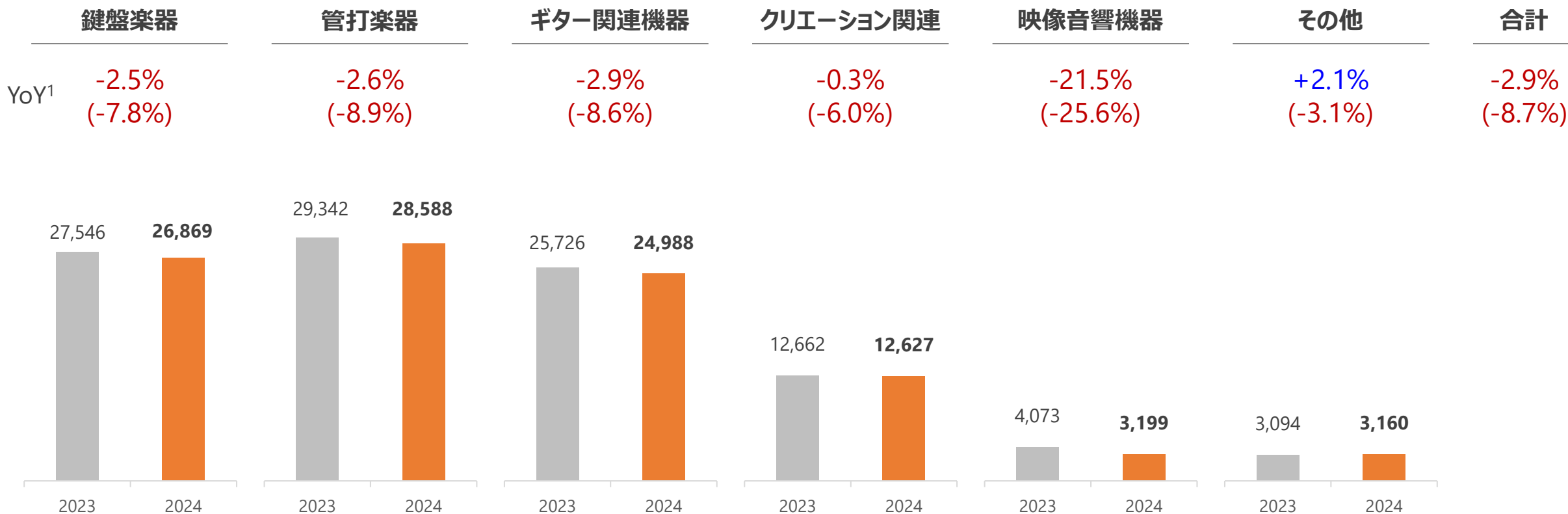
2 2024年12月期の為替レート 米ドル/円：151.58、ユーロ/円：163.99、ユーロ/米ドル：1.082

3 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

## 製品別売上高（Q4累計）

- 主要カテゴリでの実質前期比マイナス主要因は、Q1-Q2のDealer在庫調整およびコロナ需要からの反動減
- 映像音響機器は、戦略の転換期にあり、2026年からの再成長を計画

単位：百万円



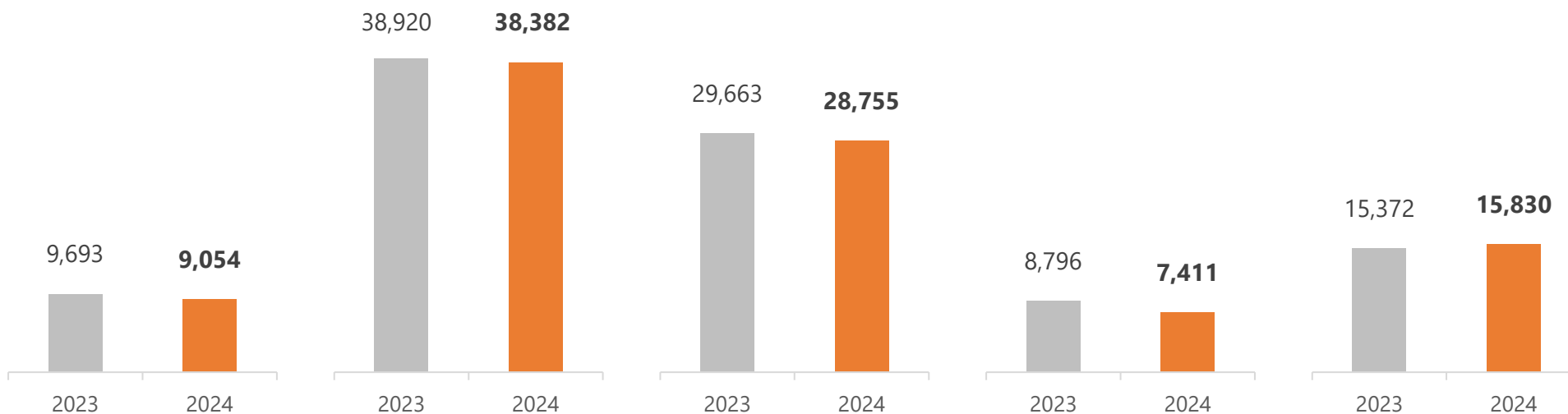
1 カッコ内は、為替影響を除外した比較

## 地域別売上高（Q4累計）

- 主要地域での実質前期比マイナス主要因は、Q1-Q2のDealer在庫調整影響およびコロナ需要からの反動減
- その他エリアでは、ブラジルやメキシコの販売が好調に推移し、マイナス幅は限定的

単位：百万円

	日本	北米	欧州	中国	その他	合計
YoY <sup>1</sup>	<b>-6.6%</b> (-6.6%)	<b>-1.4%</b> (-8.1%)	<b>-3.1%</b> (-9.8%)	<b>-15.7%</b> (-20.7%)	<b>+3.0%</b> (-2.5%)	<b>-2.9%</b> (-8.7%)



1 カッコ内は、為替影響を除外した比較



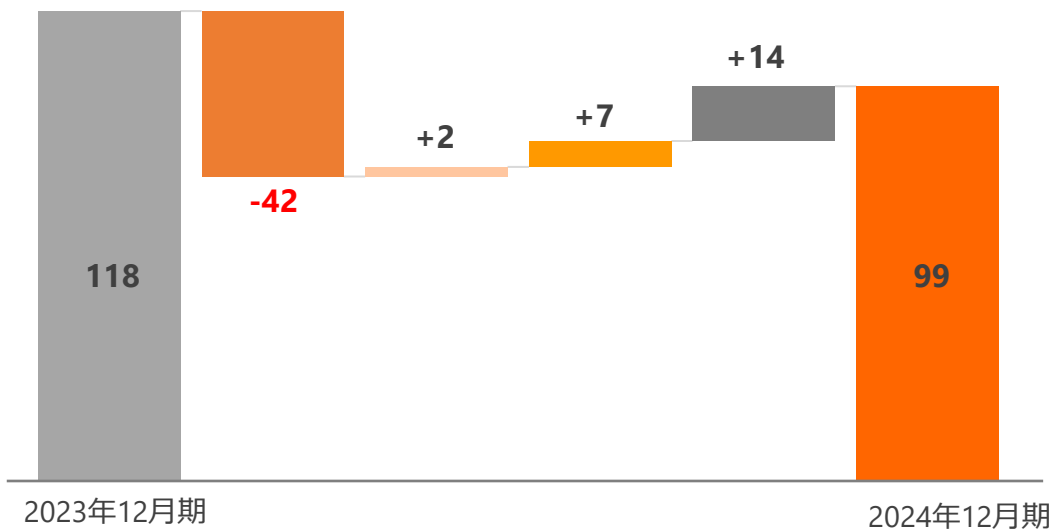
## 連結営業利益（Q4累計）

増減（対前期比）

主な要因

単位：億円

- 販売数量変化
- 売価/原価変動
- 販管費増減
- 為替影響



### 販売数量変化

- ✓ Dealer在庫調整影響
- ✓ コロナ需要からの反動減
- ✓ 物価高、競合影響等

### 売価/原価変動

- ✓ 価格適正化効果

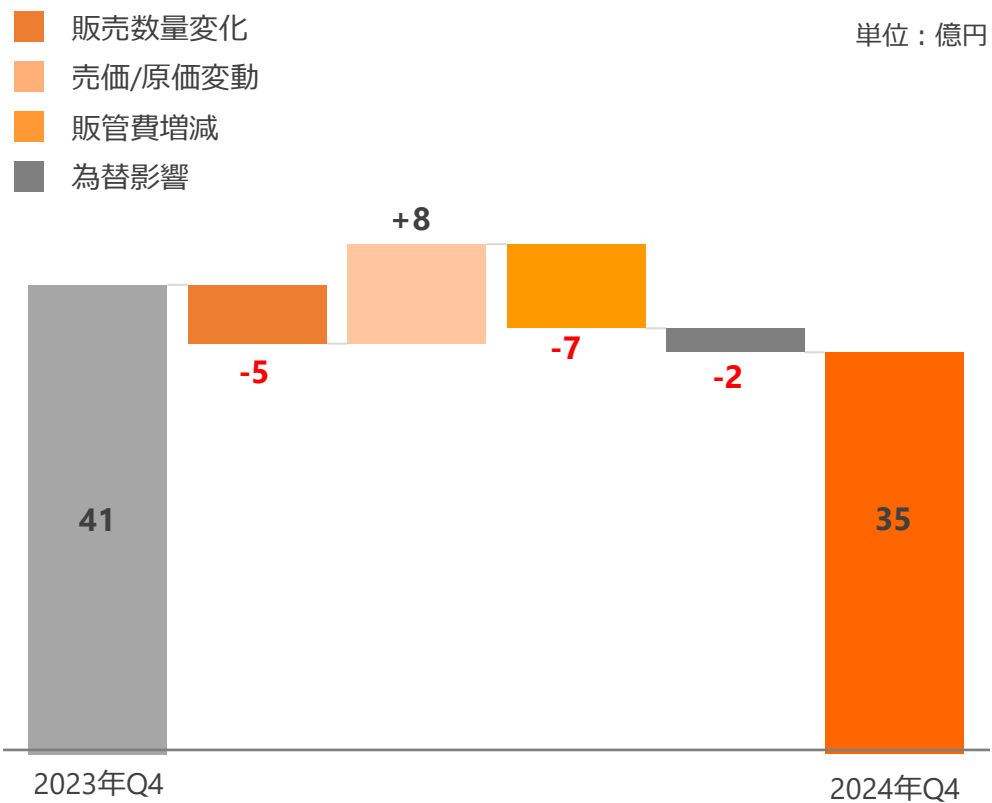
### 販管費増減

- ✓ 厳しい市況に対応し、積極的にコントロール
- ✓ 販売数量減による関連費用の減少

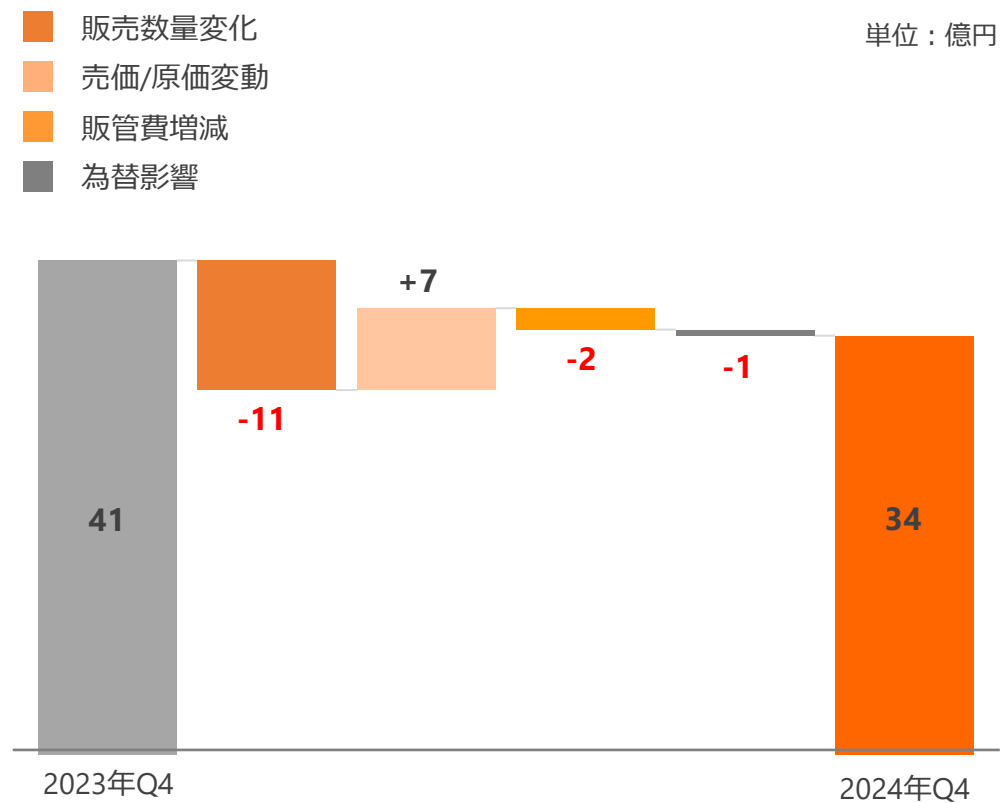
## 営業利益（10-12月期／3か月間）

- 中国の需要回復遅れ、欧州での過度なセルイン抑制等により数量は想定以下
- 状況を鑑み販管費を調整し、概ね想定通りの着地

2024年11月7日開示の想定 (対前期比)



実績 (対前期比)



**1** 2024年12月期 通期業績概要

**2** 2025年12月期 通期業績見通し

**3** 中期経営計画（FY2023-2025）進捗

**4** 株主還元

**5** 補足資料

## 業績見通しのポイント

### 売上高

**1,009**億円

(対前期比 +1.5%)

- 楽器市場は徐々に再成長フェーズへ
- 主要地域、カテゴリで増収に転換
- **為替影響を除き前期比+4.2%**を計画

### 営業利益

**101**億円

(対前期比 +1.5%)

- 販売数量の増加、価格適正化効果が貢献
- 通常経費を最小化しながら、成長投資を加速
- **為替影響を除き前期比+15.3%**を計画

### 当期純利益<sup>1</sup>

**72**億円

(対前期比 +20.5%)

- 大きな特別損益の発生見込み無し

<sup>1</sup> 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

## 連結業績

- 売上総利益率および営業利益率は、為替影響を除き、それぞれ44.2%、11.1%と改善

(単位: 百万円)	2024年12月期 <sup>1</sup>		2025年12月期 <sup>2</sup>		
	実績	売上比	計画	売上比	前期比
売上高	<b>99,433</b>	100.0%	<b>100,900</b>	100.0%	+1.5%
売上総利益	<b>42,571</b>	42.8%	<b>43,900</b>	43.5%	Wo/FX 44.2% +3.1%
販管費	<b>32,619</b>	32.8%	<b>33,800</b>	33.5%	+3.6%
営業利益	<b>9,951</b>	10.0%	<b>10,100</b>	10.0%	Wo/FX 11.1% +1.5%
当期純利益 <sup>3</sup>	<b>5,976</b>	6.0%	<b>7,200</b>	7.1%	+20.5%
EBITDA	<b>12,844</b>	12.9%	<b>13,222</b>	13.1%	+2.9%

1 2024年12月期の為替レート 米ドル/円：151.58、ユーロ/円：163.99、ユーロ/米ドル：1.082

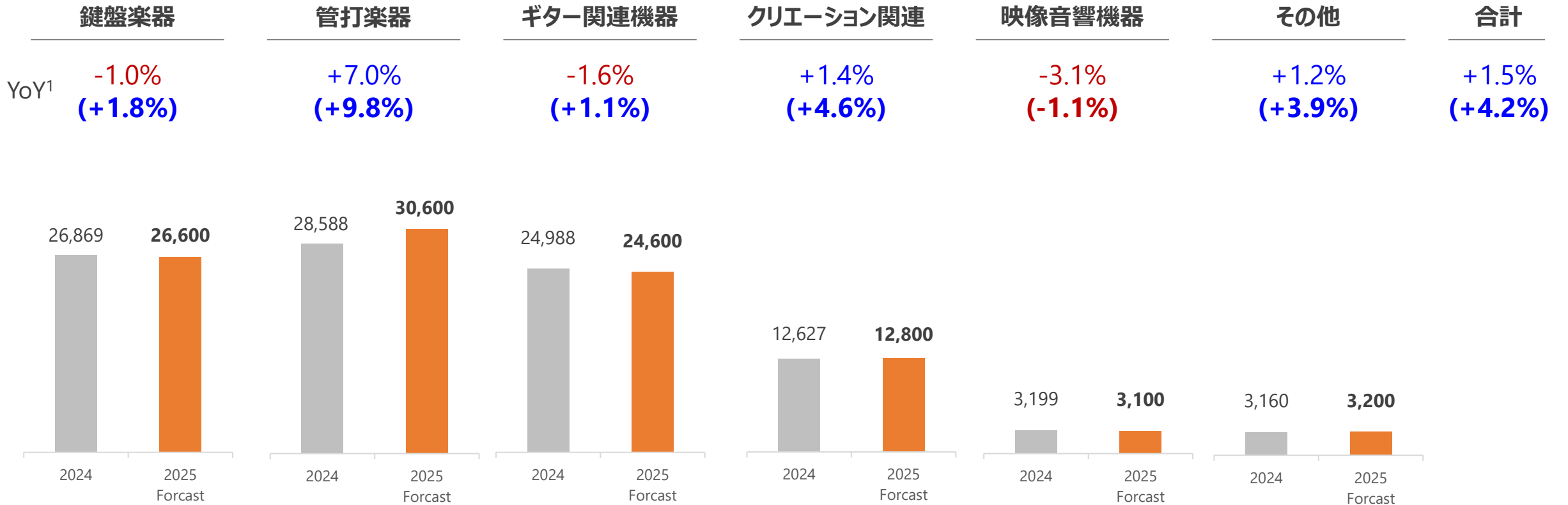
2 2025年12月期の為替レート 米ドル/円：149.00、ユーロ/円：158.00、ユーロ/米ドル：1.060

3 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

## 製品別売上高

- 管打楽器は、前期発売した電子ドラム新製品の効果、DWの増収等により成長ドライバーとなる見込み
- 映像音響機器は、方針変更の過渡期となりマイナス成長も、2026年以降は回復を見込む

単位：百万円



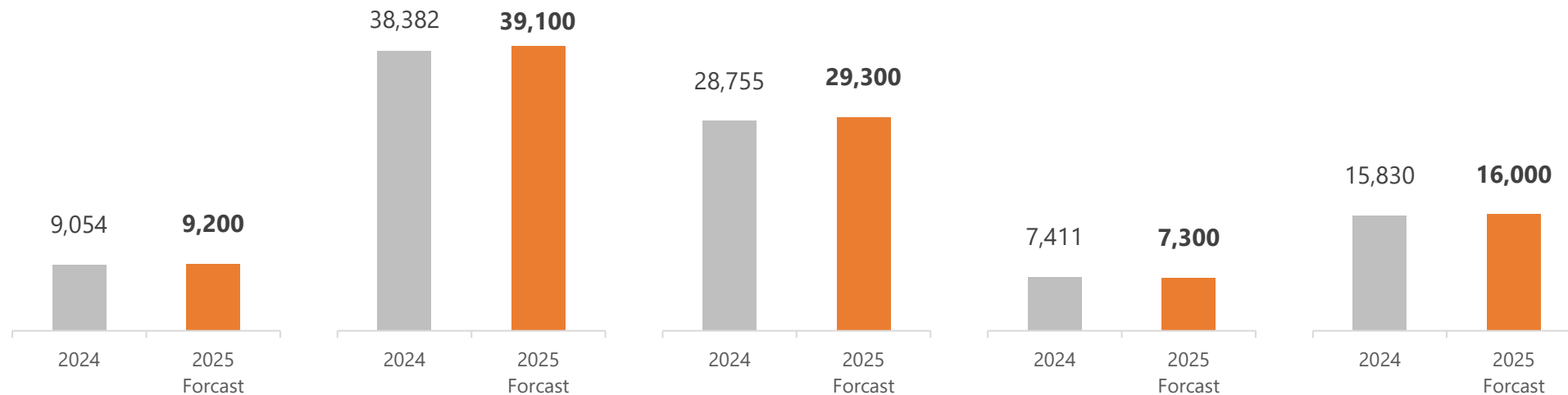
1 カッコ内は、為替影響を除外した比較

## 地域別売上高

- 中国市場は不透明も、主要地域では再成長フェーズに入ると見込む
- 欧州は、DW製品の販売ルート変更（代理店業務をグループ内へ取り込み）によりアドオン効果
- その他エリアでは、インド、中南米が中国に代わる新興国のドライバーとなる

単位：百万円

	日本	北米	欧州	中国	その他	合計
YoY <sup>1</sup>	+1.6% <b>(+1.6%)</b>	+1.9% <b>(+3.8%)</b>	+1.9% <b>(+5.7%)</b>	-1.5% <b>(+1.8%)</b>	+1.1% <b>(+5.5%)</b>	+1.5% <b>(+4.2%)</b>



1 カッコ内は、為替影響を除外した比較

## 上期下期別見通し

(上期・下期のPL詳細は補足資料を参照)

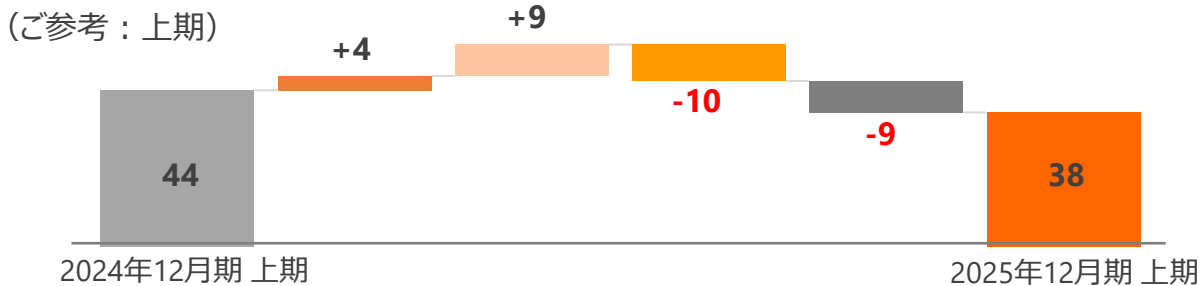
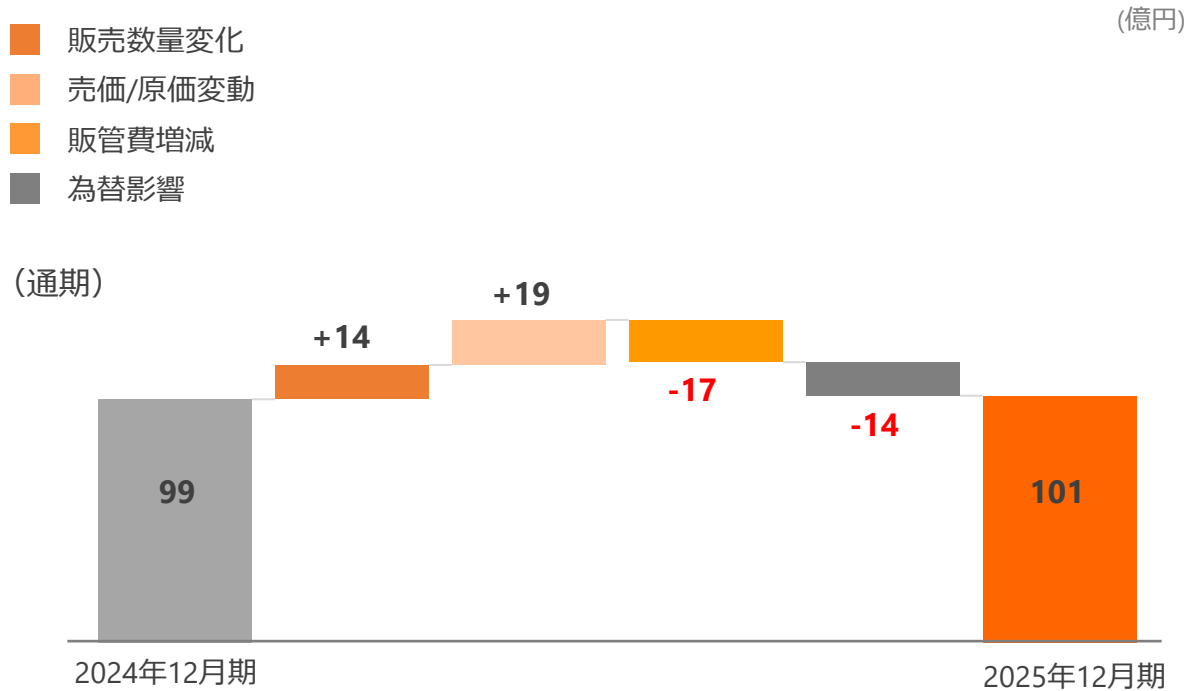
- 為替影響を除いて、上期下期共に増収増益を見込む

	上期予想	下期予想	通期予想
売上高	<b>464億</b> ・前期比 : -0.7% (+2.8%)	<b>545億</b> ・前期比 : +3.4% (+5.6%)	<b>1,009億</b> ・前期比 : +1.5% (+4.2%)
営業利益	<b>38億</b> ・前期比 : -14.2% (+5.8%)	<b>63億</b> ・前期比 : +14.1% (+22.9%)	<b>101億</b> ・前期比 : +1.5% (+15.3%)



# 連結営業利益予想

増減 (対前期比)



主な要因

- **販売数量変化**
  - ✓ コロナ需要の反動減から徐々に回復
  - ✓ 新製品効果
- **売価/原価変動**
  - ✓ 価格適正化効果
  - ✓ 原価低減
  - ✓ DW社の利益率改善
- **販管費増減**
  - ✓ 投資の加速  
(人材採用、Cloud、A & P、Roland Retail等)

**1** 2024年12月期 通期業績概要

**2** 2025年12月期 通期業績見通し

**3** 中期経営計画（FY2023-2025）進捗

**4** 株主還元

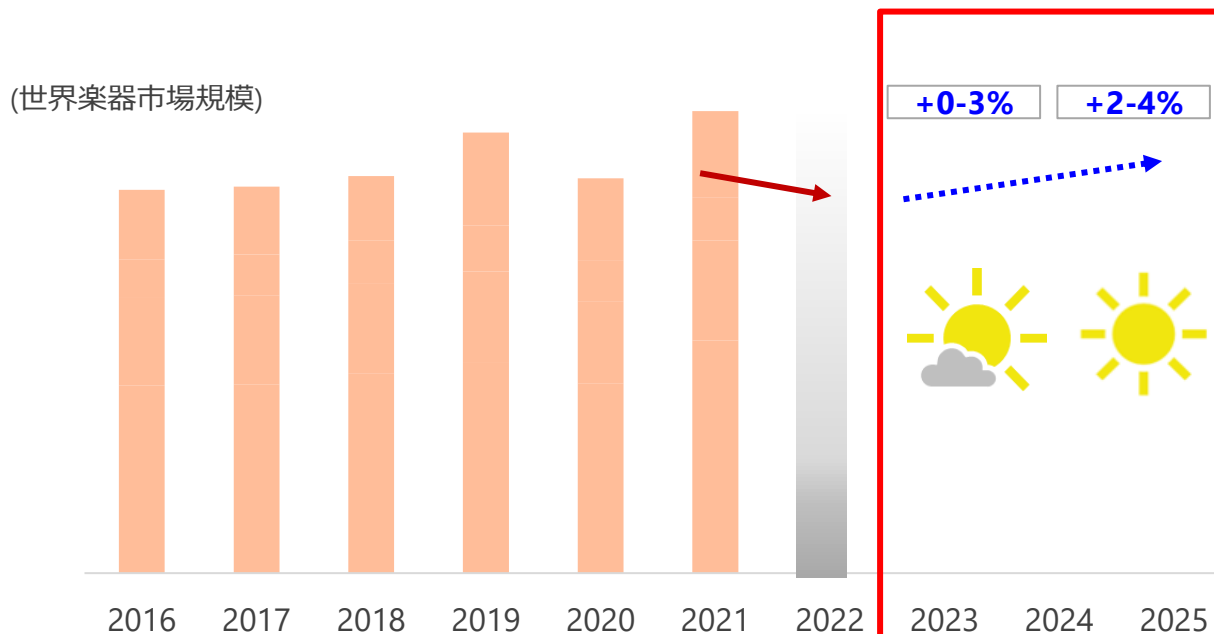
**5** 補足資料

## 事業環境認識

- コロナ後の世界楽器市場正常化は、**中計立案時の想定より2～3年程度遅延を見込む**
  - ✓ 2024年後半より、市場在庫は正常化、**市況にも回復の動き**
  - ✓ **2025年以降、巡航速度の成長へ徐々に移行すると見込む**

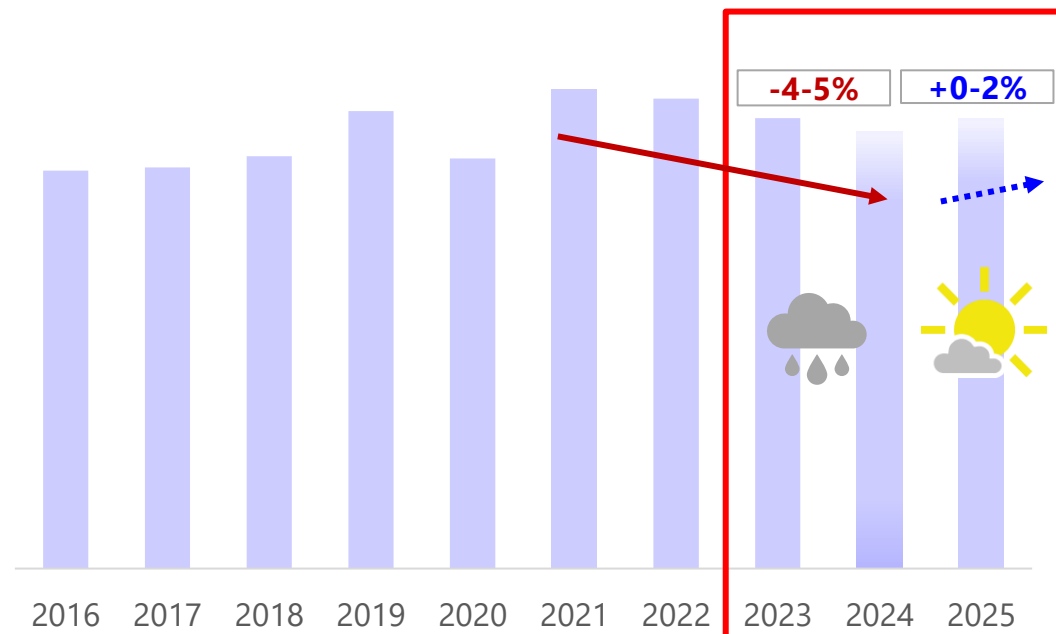
### 計画立案時の想定（中計資料 P.11）

- 2023より巡航速度の成長へ回帰と想定



### 実際の市場の動きと今後の想定

- 2023-2024は**マイナス成長継続**

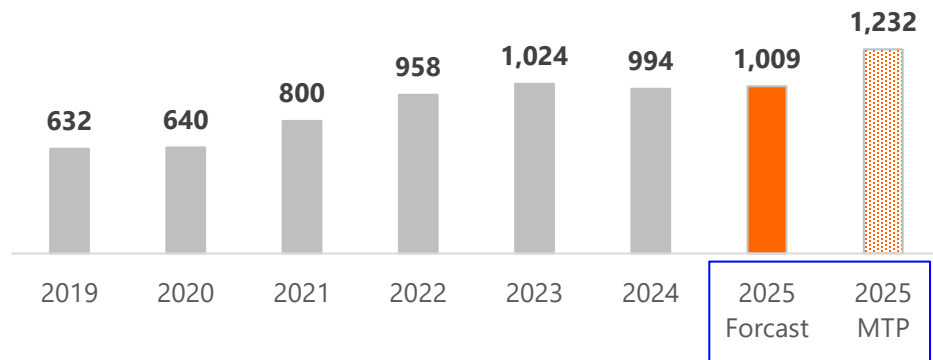


## 中期経営計画進捗

- 環境変化に対応すべく、中計1年目～2年目（FY2023-2024）は、コロナ後の課題対応と厳選した投資に集中
- 業界内では相対的に善戦したものの、FY2025の数値計画は未達見込み
- 販売数量回復の見込める本年以降、投資を加速し再成長軌道を確認なものに

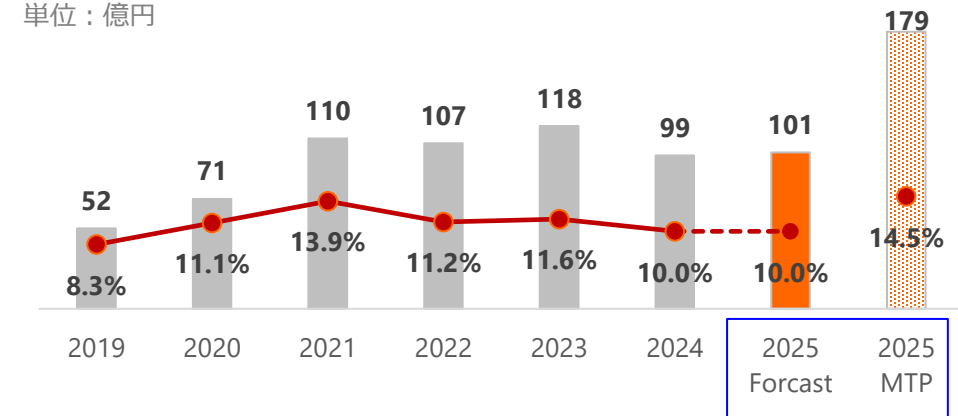
Sales

単位：億円



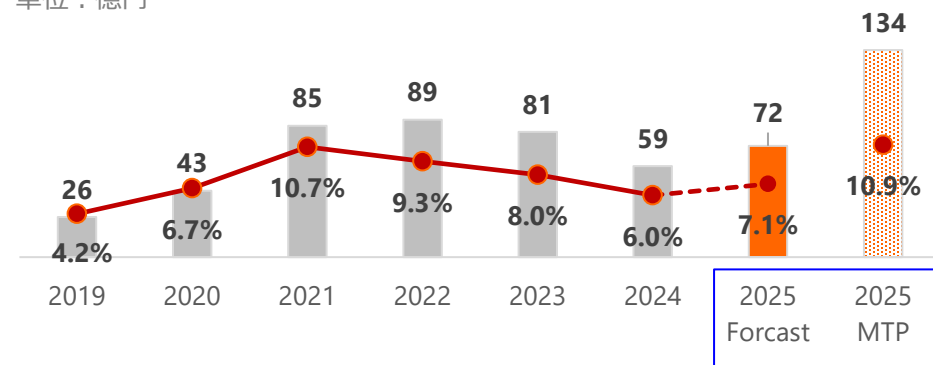
OP

単位：億円

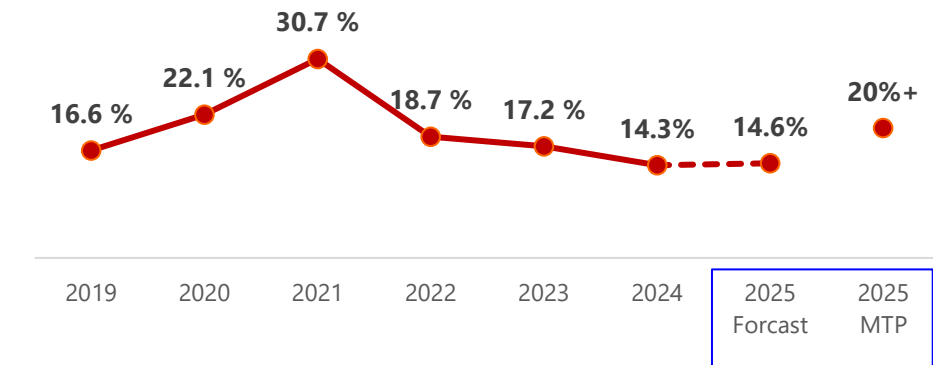


NP

単位：億円



ROIC



## 基本戦略の進捗

### 1. 需要創造

**Game Changer**による**市場創造**と**潜在顧客へのアプローチ**

### 2. シェア拡大

**ポータブル・キーボード市場**への再参入と**新興国**での販売拡大  
**Roland Retail**によるシェア拡大

### 3. LTV<sup>1</sup>向上

**音楽を生涯楽しんでいただく**ための仕組みづくり

### 4. 基盤強化

長期ビジョン実現に向けた**人的資源活性化**と**インフラ投資**

# 基本戦略の進捗

## 1. 需要創造



- 新製品ロードマップの見直しを背景とし、**新製品販売比率は未達見込み**
- **Game Changer**製品の投入は順調。2025年も投入を計画

### 新製品販売比率<sup>1</sup>

2022	2024	2025 Target
約18%	約 <b>20%</b>	25%+

### Game Changer Products in 2024

- Roland Cloud対応Portable Keyboard
- 静粛ドラム『V-Drums Quiet Design』
- V-Drums 7 series (Wi-Fi ready)

### 2024年発売の主な新製品



Portable Keyboard  
『GO:KEYS 5』



『V-Drums Quiet Design』



V-Drums Flagship Model  
『TD716』



Flagship Synthesizer  
『FANTOM 8 EX』



Home Piano  
『LX-9』



Stage Piano  
『RD-08』



Guitar Effector  
『GX-10』



Synthesizer  
『JUNO-D8』



Guitar Amp  
『KATANA AMP GEN 3 Series』



Video Switcher  
『V-80HD』



Gaming Audio Mixer  
『BRIDGE CAST ONE』



『SP-404MKII KDJ Records Limited Edition』

<sup>1</sup> 総売上高における、発売12か月未満の製品の販売比率

## 基本戦略の進捗

### 2. シェア拡大



- ポータブルキーボード販売は**計画以上の進捗**
- Roland Retailは、市況を鑑み出店を厳選。**直営店は好調に推移**
- 中国市場は厳しいものの、**その他新興国が好調**

#### ポータブルキーボード再参入

対計画<sup>1</sup>

2023	2024
+6.1%	<b>+7.5%</b>



#### Roland Retail販売<sup>2</sup>比率

2022	2024	2025 Target
10.4%	<b>12.8%</b>	20%

- Roland Direct Store



- 『Store in Store<sup>3</sup>』の拡大

vs 2022 <b>+8店</b>	<b>2024年 4店追加</b> 日本、インド×2、オーストラリア
-----------------------	---------------------------------------

#### 新興国販売状況

中国	インド
vs 2022 <sup>1</sup> <b>-29.2%</b>	vs 2022 <sup>1</sup> <b>+20.3%</b>
インドネシア	中南米
vs 2022 <sup>1</sup> <b>+34.9%</b>	vs 2022 <sup>1</sup> <b>+35.4%</b>

<sup>1</sup> 為替影響を除外した比較

<sup>2</sup> 直営店、Store in Store、直販Web、Online 3rd Party Platform等での販売

<sup>3</sup> 楽器店内に設置されたローランド専用コーナー

# 基本戦略の進捗

## 3. LTV<sup>1</sup>向上



- Cloud-Ready製品比率は拡大中。2025年はさらに高まる見込み
- 製品、サービス、コンテンツの投入は若干の遅れ

Cloud-Ready製品<sup>2</sup>比率拡大

顧客との関係強化

Contents & Services拡大

2016	2024	2025 Target
0%	約49%	50%+

- サービス開始以降、Cloud Serviceを活用できる製品が着実に増加

1 ライフタイムバリュー

2 Roland Cloudが提供する、何らかのサービスを使用できる製品

3 Roland Cloudのサービス利用者の累計数

4 各年度末でのサブスクリプション登録者数+年度内の単品購入者数

5 2024Q4より、キャンペーン期間中のメンバーを除く集計に変更

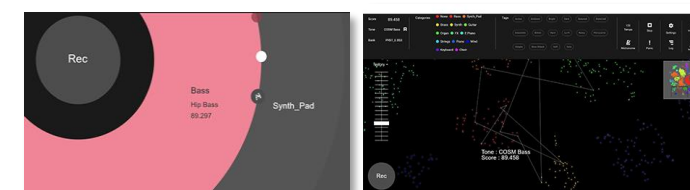
	2022	2024	2025 Target
<b>Roland Account</b>	2.3M	3.1M	3.4M
<b>R. Cloud User<sup>3</sup></b>	0.8M	1.7M	2.0M
<b>Paid User<sup>4</sup></b>	88K	149K	200K
<b>Subscriber</b>	23.5K <sup>5</sup>	30.1K <sup>5</sup>	50K



Lesson services



Additional Instruments



AI Technology



## 基本戦略の進捗

### 4. 基盤強化



- エンゲージメントスコアは、Targetからはやや距離があるも**毎年上昇**
- 中長期成長に向けた**基盤投資**を着実に実行

#### 従業員エンゲージメント

#### 基幹システム更新

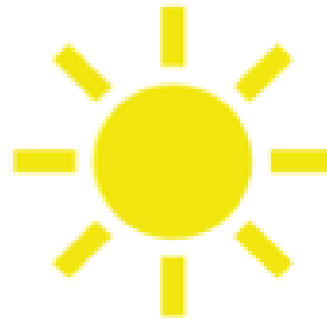
#### SCP<sup>2</sup>システム導入

#### 新本社建設

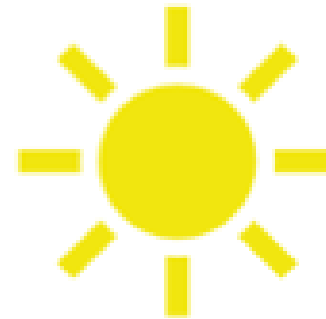
エンゲージメント指数推移<sup>1</sup>

2022	2024	2025 Target
100	101.6	104.1

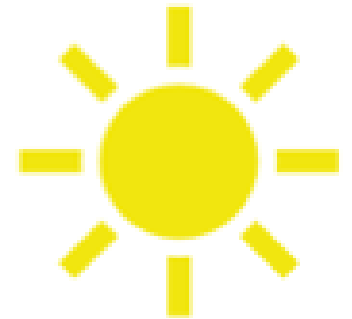
トラブルなく  
稼働開始



トラブルなく  
稼働開始



着工済  
2025年末完成



<sup>1</sup> 2022年を100とした場合の変化（ギャラップ社のエンゲージメント調査を使用）

<sup>2</sup> Supply Chain Planning

**1** 2024年12月期 通期業績概要

**2** 2025年12月期 通期業績見通し

**3** 中期経営計画（FY2023-2025）進捗

**4** 株主還元

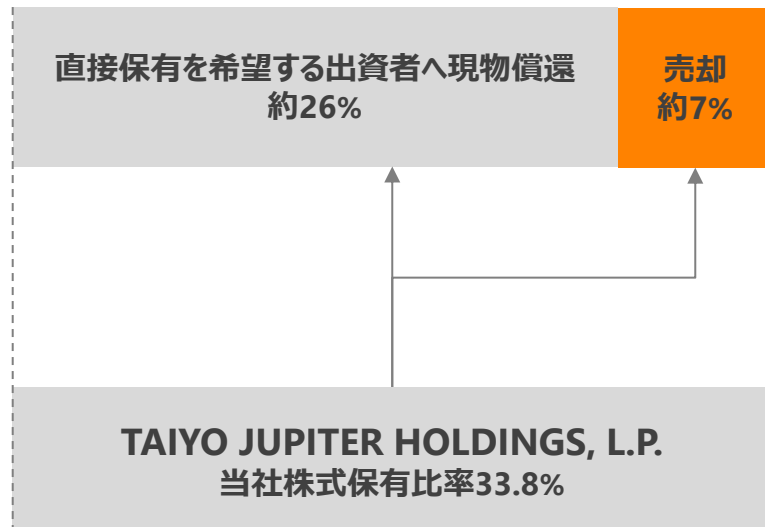
**5** 補足資料

## 2024年12月期：計画通りの期末配当（一株当たり85円）に加え、自己株式の取得を決議

### 自己株式取得の目的<sup>1</sup>

当社の主要株主である筆頭株主のTaiyo Jupiter Holdings, L.P.（以下「TJH」）より、TJHが保有する当社普通株式に関し、今後当社株式の直接保有を予定する複数のTJHの長期保有LP投資家に対しては現物償還し、現物償還が困難なLP投資家分の保有株式については現金での償還を行うため、株式を処分する意向の連絡を受けております。同社の保有する当社株式の売却による株式市場における当社株式の需給への影響ならびに株主還元、資本効率等を総合的に勘案し、自己株式の取得を実施します。

### 本件の全体像<sup>2</sup>



### 自己株式取得概要

- 取得金額（上限）： **5,800百万円**
- 取得株数（上限）： **1,800,000株**  
(発行済株式総数の6.5%<sup>2</sup>)
- 取得方法：自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)
- 期間：2025年2月17日～2025年2月28日
- 全株消却予定

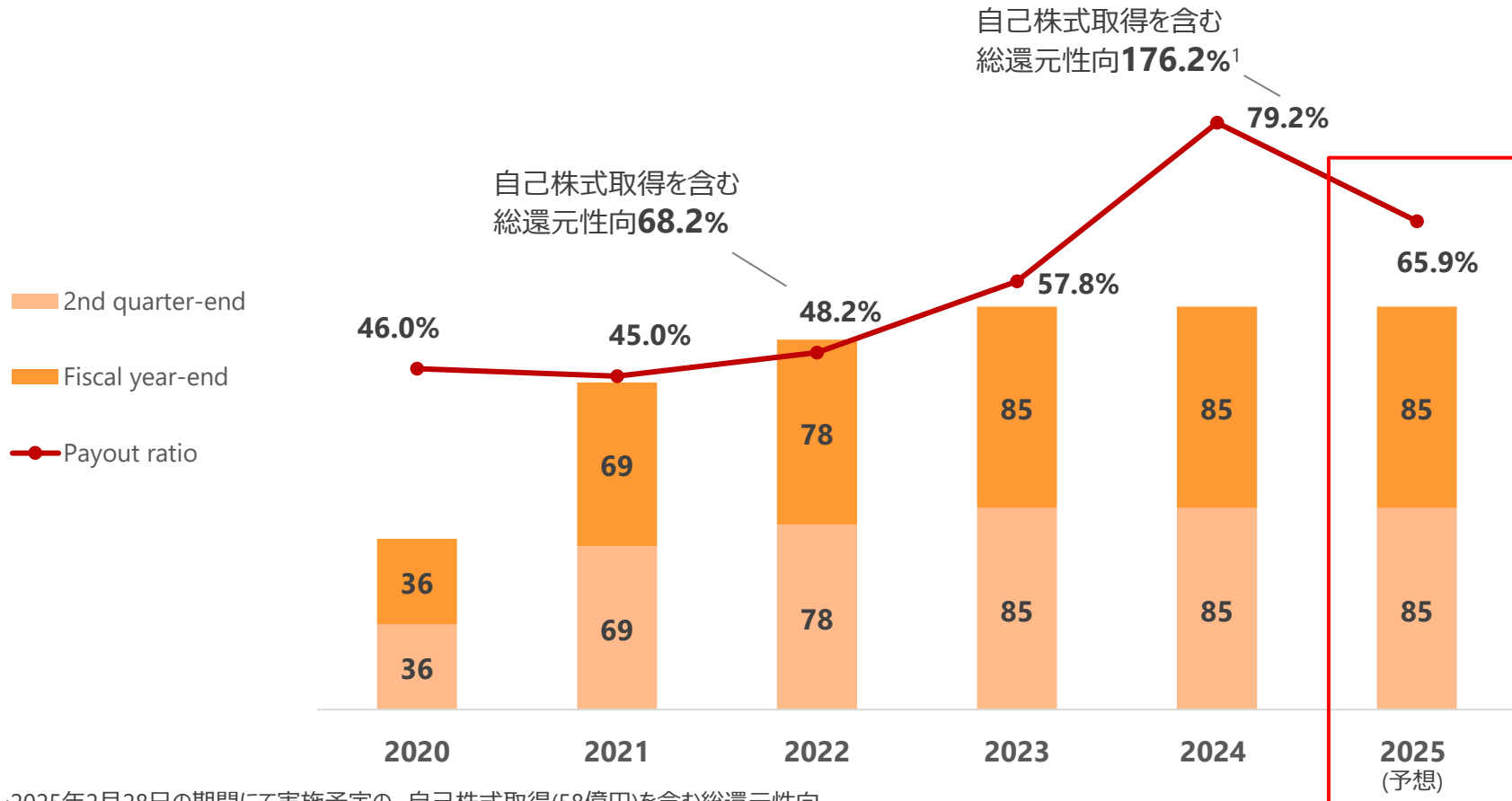
<sup>1</sup> 詳細は「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」および「主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動（予定）に関するお知らせ」をご確認ください

<sup>2</sup> 自己株式を除く比率

## 2025年12月期：2024年と同額の配当を見込む

## ＜基本方針＞

持続的かつ安定的な配当を行うとともに、株式市場動向や資本効率等を考慮した機動的な自己株式の取得も適宜行うことで、連結総還元性向は**原則50%**を目指し、成長投資資金の留保が必要な場合も、連結総還元性向は30%以上を目指す。



<sup>1</sup> 2025年2月17日～2025年2月28日の期間にて実施予定の、自己株式取得(58億円)を含む総還元性向

**1** 2024年12月期 通期業績概要

**2** 2025年12月期 通期業績見通し

**3** 中期経営計画（FY2023-2025）進捗

**4** 株主還元

**5** 補足資料

## 連結業績（10-12月期／3か月間）

(単位: 百万円)	2023年12月期 Q4 3M <sup>1</sup>		2024年12月期 Q4 3M <sup>2</sup>		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	<b>31,034</b>	100.0%	<b>29,822</b>	100.0%	<b>-3.9%</b>
売上総利益	<b>12,706</b>	40.9%	<b>12,326</b>	41.3%	<b>-3.0%</b>
販管費	<b>8,579</b>	27.6%	<b>8,856</b>	29.7%	<b>+3.2%</b>
営業利益	<b>4,127</b>	13.3%	<b>3,469</b>	11.6%	<b>-15.9%</b>
四半期純利益 <sup>3</sup>	<b>2,389</b>	7.7%	<b>1,687</b>	5.7%	<b>-29.4%</b>
EBITDA	<b>4,871</b>	15.7%	<b>4,217</b>	14.1%	<b>-13.4%</b>

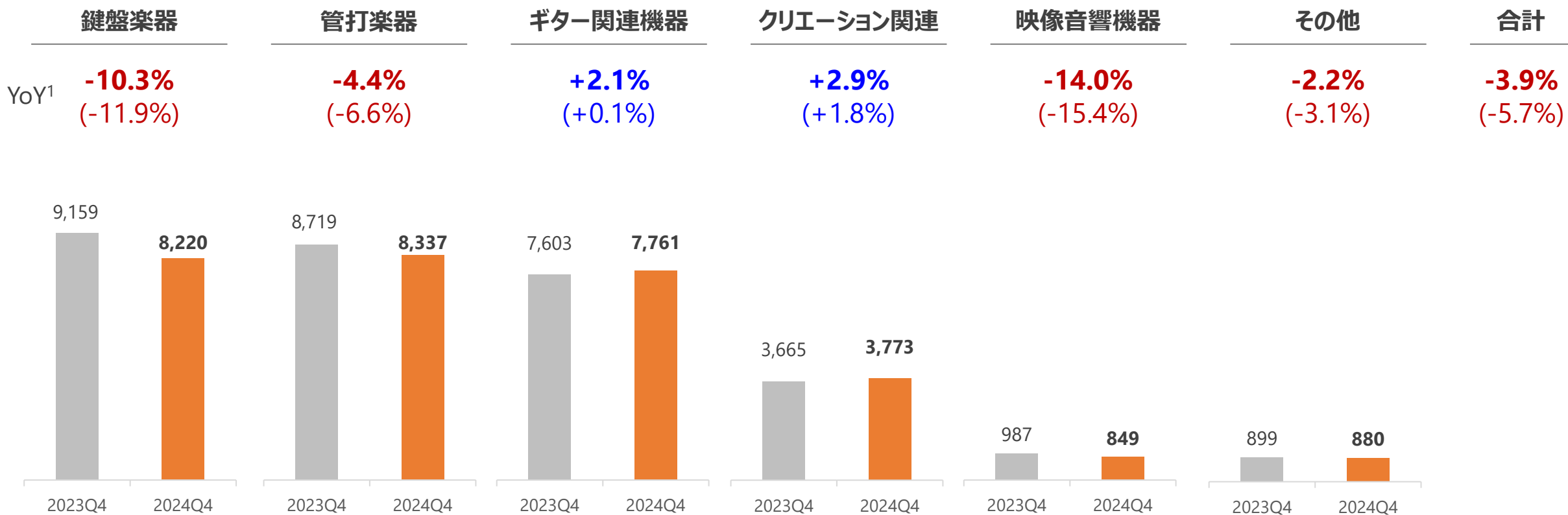
1 2023年12月期Q4 3Mの為替レート 米ドル/円：147.90、ユーロ/円：159.17、ユーロ/米ドル：1.076

2 2024年12月期Q4 3Mの為替レート 米ドル/円：152.45、ユーロ/円：162.64、ユーロ/米ドル：1.067

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

# 製品別売上高（10-12月期／3か月間）

単位：百万円

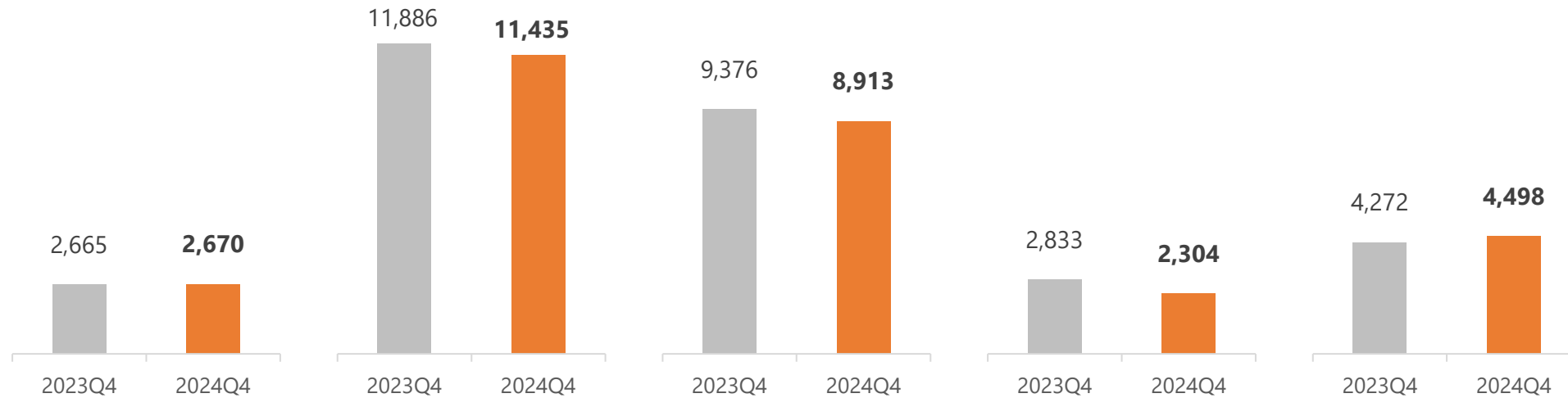


1 カッコ内は、為替影響を除外した比較

# 地域別売上高（10-12月期／3か月間）

単位：百万円

	日本	北米	欧州	中国	その他	合計
YoY <sup>1</sup>	<b>+0.2%</b> (+0.2%)	<b>-3.8%</b> (-6.4%)	<b>-4.9%</b> (-7.0%)	<b>-18.7%</b> (-21.4%)	<b>+5.3%</b> (+5.8%)	<b>-3.9%</b> (-5.7%)



1 カッコ内は、為替影響を除外した比較



## 2025年12月期 上期連結業績予想

(単位: 百万円)	2024年12月期 上期 <sup>1</sup>		2025年12月期 上期 <sup>2</sup>		
	実績	売上比	計画	売上比	前期比
売上高	<b>46,705</b>	100.0%	<b>46,400</b>	100.0%	<b>-0.7%</b>
売上総利益	<b>20,183</b>	43.2%	<b>20,300</b>	43.8%	<b>+0.6%</b>
販管費	<b>15,754</b>	33.7%	<b>16,500</b>	35.6%	<b>+4.7%</b>
営業利益	<b>4,428</b>	9.5%	<b>3,800</b>	8.2%	<b>-14.2%</b>
中間純利益 <sup>3</sup>	<b>3,694</b>	7.9%	<b>2,600</b>	5.6%	<b>-29.6%</b>

1 2024年12月期上期の為替レート 米ドル/円：152.26、ユーロ/円：164.65、ユーロ/米ドル：1.081

2 2025年12月期上期の為替レート 米ドル/円：149.00、ユーロ/円：158.00、ユーロ/米ドル：1.060

3 中間純利益は、「親会社株主に帰属する中間純利益」を指す

## 2025年12月期 下期連結業績予想

(単位: 百万円)	2024年12月期 下期 <sup>1</sup>		2025年12月期 下期 <sup>2</sup>		
	実績	売上比	計画	売上比	前期比
売上高	<b>52,728</b>	100.0%	<b>54,500</b>	100.0%	<b>+3.4%</b>
売上総利益	<b>22,388</b>	42.5%	<b>23,600</b>	43.3%	<b>+5.4%</b>
販管費	<b>16,865</b>	32.0%	<b>17,300</b>	31.7%	<b>+2.6%</b>
営業利益	<b>5,523</b>	10.5%	<b>6,300</b>	11.6%	<b>+14.1%</b>
四半期純利益 <sup>3</sup>	<b>2,281</b>	4.3%	<b>4,600</b>	8.4%	<b>+101.6%</b>

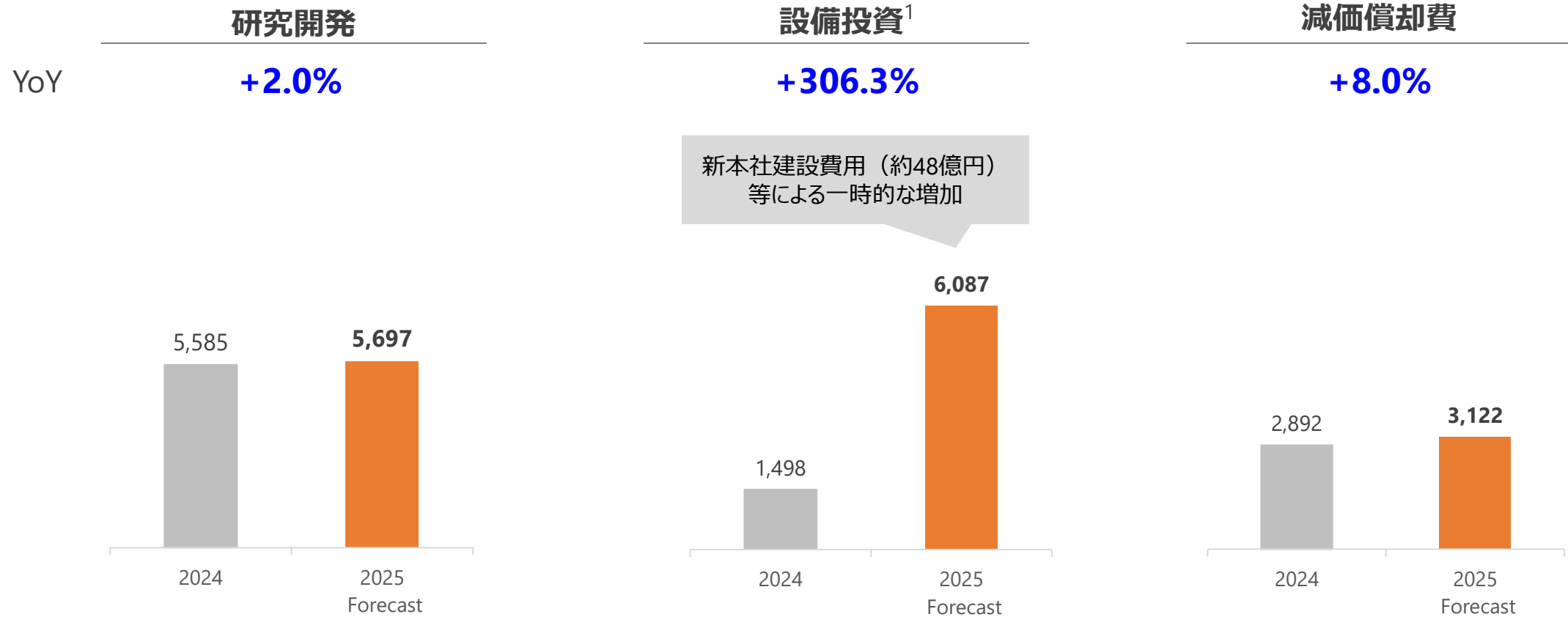
1 2024年12月期下期の為替レート 米ドル/円：150.90、ユーロ/円：163.33、ユーロ/米ドル：1.082

2 2025年12月期下期の為替レート 米ドル/円：149.00、ユーロ/円：158.00、ユーロ/米ドル：1.060

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

# 研究開発・設備投資・減価償却

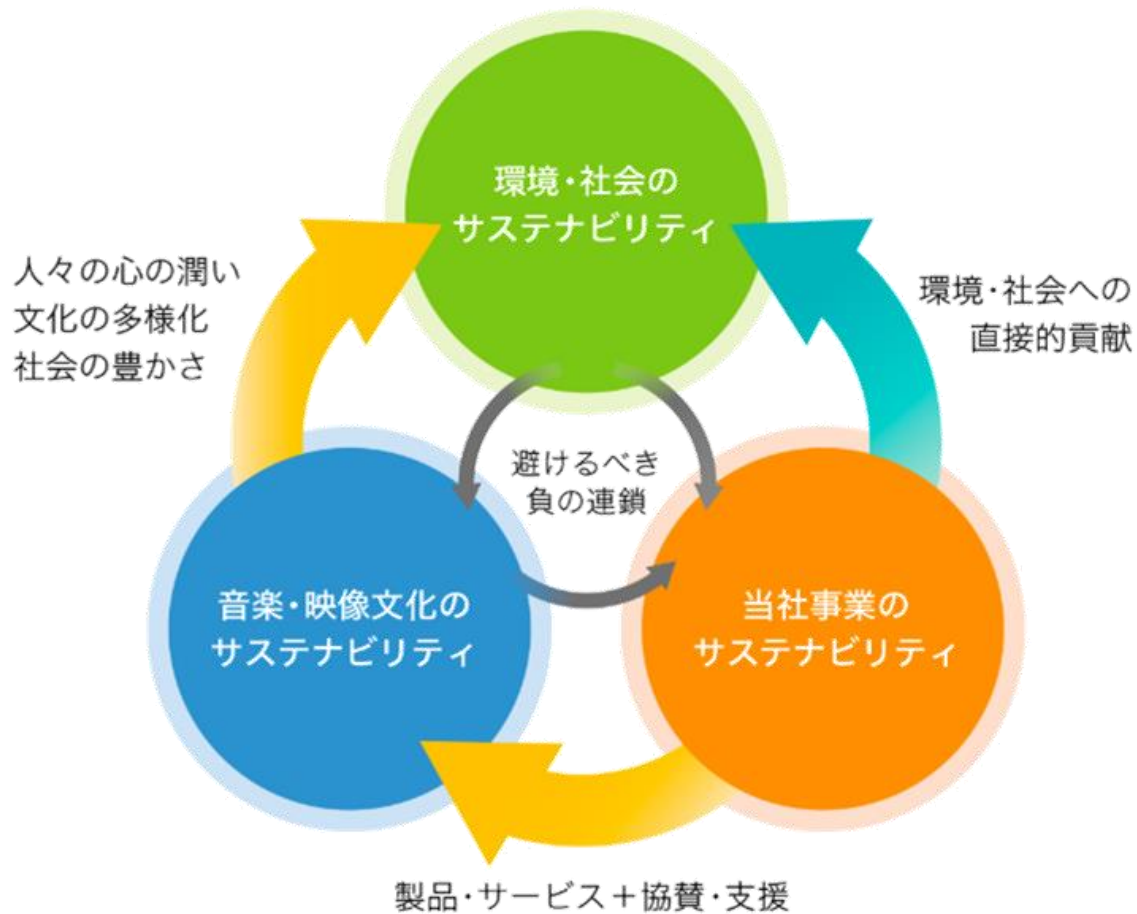
単位：百万円



1 有形固定資産に関する金額

# サステナビリティへの対応①

## ■ サステナビリティ実現の重要性



## ■ 重要課題

### サプライチェーン・ マネジメントの高度化



### 成長(無形資産)への投資



### 音楽・映像文化の発展支援



### ガバナンスのたゆみない強化



### 人材の活力、能力発揮の 最大化



## サステナビリティへの対応②

### <2024年の主な取り組み事例>

#### サプライチェーン・マネジメントの高度化



- CO2排出量削減目標（2030年）を設定

Scope1/2	-42%
Scope3 <sup>1</sup>	-25%

(2022年比)

- CO2排出量削減実績

2023	2024
-12%	計測中

(2022年比)

- コンテナ積載効率の改善

✓ 梱包のサイズ/強度などを改善

2023	2024	2025 Target
+5.4pt	+8.2pt	+10pt

(2022年比)

- 効率的な輸送の実現

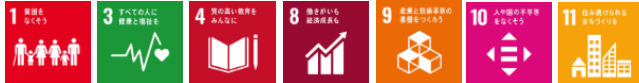
- ✓ DXを活用し、海上輸送のモニタリングを強化
- ✓ リスク/影響の早期把握と対応が可能に

1 CO2排出量全体の約90%以上を占める、Category 1, 4, 11, 12を対象

## サステナビリティへの対応③

### <2024年の主な取り組み事例>

#### 音楽・映像文化の発展支援



#### 音楽・映像および近接領域での社会貢献

- 新興地域の学校への寄付や民族楽器演奏者への支援  
<中計期間の目標**毎年10件以上**>

2023	2024
14件	19件

- 豊かな社会実現に向けた取り組み
- ✓ 世代や障害を越えた子供たちの合唱祭、クリスマスコンサートへ協賛



©FESJ/2024

#### ガバナンスのたゆみない強化



#### リスク管理・コンプライアンスの更なる体制の強化と取締役会による監督

- 法規制に関する事前探知の強化
- ✓ 成立もしくは改正等の可能性ある法規制をリスト化
- ✓ 法規制の継続的モニタリングにより、プロアクティブなアクションを実行
- コンプライアンスを中心とした社員向け研修の実施

施策の実施状況は取締役会に報告し監督

## 主要連結財務数値(PL/指標)

(単位: 百万円)	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
売上高	64,044	80,032	95,840	102,445	99,433
売上原価	33,664	43,895	56,484	58,512	56,862
売上総利益	30,379	36,137	39,356	43,932	42,571
販売費及び一般管理費	23,264	25,043	28,605	32,060	32,619
営業利益	7,115	11,093	10,751	11,871	9,951
営業外損益	-837	-990	-501	-716	-1,539
経常利益	6,277	10,102	10,250	11,154	8,411
特別損益	-430	136	279	-6	370
税金等調整前当期純利益	5,846	10,239	10,529	11,148	8,782
法人税等合計	1,538	1,650	1,575	2,955	2,788
親会社株主に帰属する当期純利益	4,301	8,586	8,938	8,151	5,976
EBITDA	8,633	12,706	12,826	14,628	12,844
D/Eレシオ	0.5x	0.2x	0.8x	0.6x	0.4x
自己資本比率	43%	54%	43%	49%	57%
Debt / EBITDA	1.1x	0.6x	2.1x	1.6x	1.4x
ROE	22.7%	35.6%	28.9%	22.2%	13.9%
ROIC	22.1%	30.7%	18.7%	17.2%	14.3%

## 主要連結財務数値(BS)

(単位: 百万円)	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
現金及び預金	10,832	8,781	10,506	12,883	14,478
受取手形及び売掛金	5,930	7,444	12,905	13,805	12,538
棚卸資産合計	18,075	25,240	32,322	30,144	29,147
その他流動資産	1,220	1,156	2,167	1,826	1,827
流動資産合計	36,058	42,623	57,902	58,659	57,993
有形固定資産合計	5,761	5,857	7,770	9,961	9,566
のれん	22	20	3,266	3,129	3,087
その他固定資産	4,254	4,305	8,117	9,218	10,939
固定資産合計	10,038	10,183	19,154	22,309	23,592
資産合計	46,096	52,807	77,056	80,969	81,586
支払手形及び買掛金	5,228	6,391	5,606	6,266	4,730
短期借入金	138	-	17,700	4,300	5,300
1年内返済予定の長期借入金	3,935	1,252	1,252	8,526	2,358
その他流動負債	7,678	8,389	7,954	8,948	8,696
長期借入金	5,762	5,822	7,570	10,056	10,832
その他固定負債	3,203	2,295	3,226	2,756	2,985
負債合計	25,945	24,150	43,309	40,854	34,903
純資産合計	20,151	28,656	33,747	40,114	46,682
負債純資産合計	46,096	52,807	77,056	80,969	81,586



## 主要連結財務数値(CF)

(単位: 百万円)	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
税金等調整前当期純利益	5,846	10,239	10,529	11,148	8,782
減価償却費	1,568	1,608	1,981	2,397	2,506
のれん償却額	4	4	94	358	386
売上債権の増減額	2,172	-347	-4,301	-46	3,201
棚卸資産の増減額	-4,288	-5,427	-1,105	4,677	3,027
仕入債務の増減額	1,478	-106	-4,143	-849	-2,613
法人税等の支払額	-1,816	-2,516	-2,367	-2,815	-2,127
その他	1,936	1,475	106	557	-1,444
営業キャッシュ・フロー	6,902	4,929	793	15,428	11,717
有形固定資産の取得による支出	-1,012	-1,208	-1,272	-3,084	-1,368
有形固定資産の売却による収入	149	557	49	18	33
無形固定資産の取得による支出	-152	-98	-108	-402	-1,173
その他	113	-54	-10,020	-109	1,314
投資キャッシュ・フロー	-901	-803	-11,351	-3,576	-1,193
フリー・キャッシュ・フロー <sup>1</sup>	6,000	4,125	-10,558	11,852	10,523
短期借入金の純増減額	-2,949	-143	17,686	-13,404	1,000
長期借入れによる収入	6,200	1,500	3,000	12,100	4,010
長期借入金の返済による支出	-4,614	-4,123	-1,252	-2,339	-9,402
配当金の支払額	-2,275	-2,922	-4,082	-4,506	-4,722
その他	-30	-381	-2,472	-517	-544
財務キャッシュ・フロー	-3,669	-6,071	12,879	-8,668	-9,658

<sup>1</sup> フリー・キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローと投資キャッシュ・フローの合計

## 主要連結財務数値(製品/地域別売上高)

(単位: 百万円)	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
鍵盤楽器	17,842	24,792	29,869	27,546	26,869
管打楽器	14,620	19,053	23,046	29,342	28,588
ギター関連機器	16,712	19,093	23,540	25,726	24,988
クリエイション関連機器 & サービス	8,010	10,122	12,206	12,662	12,627
映像音響機器	4,597	4,282	4,357	4,073	3,199
その他	2,261	2,689	2,819	3,094	3,160
合計	64,044	80,032	95,840	102,445	99,433

(単位: 百万円)	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
日本	9,066	9,666	9,736	9,693	9,054
北米	19,963	25,959	34,904	38,920	38,382
欧州	21,027	24,958	26,439	29,663	28,755
中国	6,304	8,673	9,641	8,796	7,411
その他	7,682	10,775	15,118	15,372	15,830
合計	64,044	80,032	95,840	102,445	99,433

## 将来見通しに関する注意事項

本資料はローランド株式会社の「将来予想に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、実際の業績と大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、需要動向、為替相場の変動等が含まれます。